

べきである。以上を踏まえ政府に対してTPP交渉において下記の記事を強く要請する。記

1、TPP交渉において衆参農林水産委員会決議や自民党決議を必ず実現すること。2、TPP交渉に関する国民への情報開示を徹底する事。以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

▽質疑なし、討論なし。原案のとおり可決

予算特別委員会

歳入歳出予算の総額を49億600万円とするもので、前年比2億500万円、4.4%の増。

●議案第22号
平成26年度白馬村一般会計予算
歳入では、村税が13億4528万9千円で、前年比1232万円、0.9%の増。

地方交付税は16億2600万円、前年比18%の減。村債は6億2200万円、前年比2125万8千円、33%の減など。歳出では、普通建設

このような審議がありました

事業費は6億6418万3千円で、前年比13.6%の増、物件費8億3395万5千円で、前年比15.7%の増、補助費等は8億2830万9千円で、前年比5.9%の増。

総務課・議会・会計室

村長選挙・県知事選挙の経費1169万9千円、庁舎等耐震改修の実施設計に1836万円、社会保障・番号制度導入にかかるシステム改修経費に2200万円、マイクロバスを含む3台の低公害車購入事業に1508万2千円など。

問 庁舎へ太陽光パネル等設置工事設計について、冬期間の降雪への対応は、雪の対応については、十分検証し設計を考えていきたい。

答

税務課

固定資産税に係る地番図の電子化を行う地番図作成委

託料2300万円、賦課収納業務電算委託料999万3千円など。

問 平成26年度の長野県地方税滞納整理機構への移管予定は。

答 滞納整理機構では分納誓約等の対応が多いため26年度は移管をしない方向でいるが、価値があるようになれば移管していきたい。

住民課

18歳まで受給者を拡充した乳幼児医療給付等の福祉医療費給付事業4795万4千円、施設修繕等による白馬山麓環境施設組合の負担金1億3752万3千円の増、広域ごみ処理施設建設が本格的に始まるため、北アルプス広域連合負担金2846万7千円の増。塵芥処理費2331万6千円の増。

問 ごみ袋デザインの変更は。

答 26年度に地区名、名前

イン変更後も従前の袋も使用できる。

問 地区のごみ集積場の建設状況は。

答 名鉄、みそら野、塩島の3地区が建設地を探している。設置補助金は新設のみではなく修繕も補助対象となる。

健康福祉課

消費税増税に伴う負担軽減を図るために、低所得者への臨時福祉給付金800万円、子育て世帯臨時特例給付金1300万円を計上。予防接種、歯周病予防検診等で約800万円など。

問 子育て支援事業の事業内容は。

答 支援ルームを拠点場所とし、保育士又は嘱託保育士が相談業務にあたる事業で、発達相談等にも対応。個人情報等にも配慮し、携帯電話等での対応。

農政課

4月1日以降の借入が対象。商工会の経営指導を受けていることが前提。当初予算で50万円の計上だが、要望があれば補正対応。

奈良井有効利用整備事業に約1億2000万円、県営事業の小水力発電に1500万円の負担金、特産品開発支援金に210万円、有害鳥獣駆除従事者のための大町総合射撃場整備事業負担金に286万円など。

問 奈良井有効利用整備事業の総事業費は。

答 2億5000万円の見込みが、約1割程度の事業費減。

観光課

親海湿原歩道の擬木更新改修工事に750万円、ゆるキャラ活用事業に278万4千円、観光局負担金に7606万円など。

問 小規模事業者経営改善資金利子補給補助金は。

答 4月1日以降の借入が対象。商工会の経営指導を受けていることが前提。当初予算で50万円の計上だが、要望があれば補正対応。